

第25期介護教員講習会

社会福祉学

担当 蟻塚 昌克

1. 科目名

社会福祉学

2. 科目担当者及び学生 （授業を構成する人々）

介護福祉士養成施設教員及び教員を志望する方

3. 授業時間

30時間

4. 実施教室

オンラインによる開催（ZOOM使用）

5. 皆さんと私のコミュニケーション

―― 問い合わせ・連絡先 ――

講師：蟻塚昌克 立正大学社会福祉学部教授

m-arizuka@ris.ac.jp

6. メイン・テーマ

介護福祉士養成校教員のための「社会福祉学」

7. キーワード

学びの対象と構造 福祉 社会福祉 社会事業 日本国憲法 生存権 社会保障 社会福祉事業 社会福祉基礎構造 法制度の歴史

8. 学習の目的と達成課題

介護福祉士養成施設の教員が社会福祉の学びの構造を理解し、介護福祉教育を支える社会福祉の概念、法制、今日的特質などを十全に教授できる能力をみにつける。

9. 皆さんへの学習支援の方法

実際の授業や教育のなかで必要な法制度論を中心にした知識を提供するので、授業中の相互の議論を重視し、質問を随時受け付けて論点などを共有する。授業の最初で日本の社会福祉にかかわった人物を事例にして、社会福祉の思想や形成過程を学ぶ。

10. 教材・テキスト

『社会福祉学習双書2020社会福祉概論Ⅰ』『社会福祉学習双書2020社会福祉概論Ⅱ』（ともに全国社会福祉協議会、2020）

1 1. その他教材

蟻塚昌克『日本の社会福祉一礎を築いたひとびと』（全国社会福祉協議会,2019） 動画 蟻塚・すべての人の社会

1 2. 毎回の学習予定と主題

- ①ガイダンス
- ②社会福祉の学びの構造
- ③社会福祉の歴史
- ④社会福祉法制度の構造
- ⑤社会福祉行財政・福祉計画
- ⑥総括 福祉専門職と教育の課題

1 3. 他の授業との関連

介護義技術などの臨床領域の教科と本教科の関連を常に意識しておくこと。

1 4. 成績評価の方法・採点基準

①レポートを課して、100点満点中60点以上の得点を求めるとともに、②授業中の発言など授業運営の貢献度を加味して成績を評価する。

1 5. ホームワーク

教科書を通読して事前学習をすることが大切である。この教科は、授業開始後に初めて教科書を開いて理解できる内容ではないので注意が必要となる。

1 6. 履修のポイント、履修上の留意事項

法制度論は難解との印象があるが、先入観を取り払ってサービス利用者、学生の目線で理解することが大切。

1 7. 受講生へのメッセージ

この介護教員講習には定評があり、修了生と教員の絆もつよいものがあります。学びを通じて日本の社会福祉のこれからを語りましょう。